



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月23日

上場会社名 日本ユピカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7891 URL <http://www.u-pica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 祥弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 三浦 弘之

TEL 03-6850-0261

四半期報告書提出予定日 2019年11月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,271	8.9	100	64.4	78	48.0	60	93.2
2019年3月期第2四半期	5,787	5.0	60	69.4	53	74.2	31	79.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 6百万円 (205.2%) 2019年3月期第2四半期 2百万円 (98.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	22.20	
2019年3月期第2四半期	11.50	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,593	9,217	65.2
2019年3月期	14,879	9,266	59.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 8,863百万円 2019年3月期 8,881百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,600	10.1	350	28.1	320	32.9	230	44.3	83.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	2,750,000 株	2019年3月期	2,750,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	2,631 株	2019年3月期	2,631 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	2,747,369 株	2019年3月期2Q	2,747,389 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善から個人消費は持ち直しの動きが見られ、公共投資は底堅く推移し、設備投資は緩やかに増加するなど、内需は緩やかに回復しました。一方、米中の貿易摩擦などによる世界経済の減速や、中東の情勢不安による原油相場への影響など、外需の低迷により景気に足踏み感がみられ、経営環境は先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは樹脂材料におきましては、輸送機器用途は造船向けの出荷が好調に推移いたしましたものの、住宅機材用途は住宅着工件数の減少を受け前年を下回り、建設資材用途ならびに工業機材用途は、公共工事の減少により低調に推移いたしました。これらにより、国内の樹脂材料は出荷量・売上高ともに前年を下回りました。一方、当社の中国子会社におきましても、中国政府の環境規制による影響などにより出荷量・売上高は前年を下回りました。この結果、樹脂材料全体の売上高は33億23百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

機能化学品におきましては、塗料用樹脂は粉体塗料用樹脂の出荷が前年並みに推移し、エポキシアクリレート樹脂の出荷は耐食用途が好調に推移し前年を上回りました。また、メタクリル酸エステル類は電子材料ならびに塗料用の輸出が堅調に推移いたしましたものの、為替の影響もあり売上高は減少いたしました。この結果、機能化学品の売上高は19億48百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は52億71百万円（前年同期比8.9%減）となりましたが、生産性向上等もあり、営業利益1億円（前年同期比64.4%増）、経常利益78百万円（前年同期比48.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益60百万円（前年同期比93.2%増）となり、グループ全体といたしましては減収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は105億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億97百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が85百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が7億22百万円減少したこと、電子記録債権が2億60百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は30億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が64百万円減少、投資その他の資産が20百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、135億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億85百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は32億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億76百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が8億33百万円減少したこと、未払法人税等が2億78百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は10億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が34百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、43億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億36百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は92億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。これは主に非支配株主持分が30百万円減少したこと、為替換算調整が16百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.2%（前連結会計年度末は59.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日発表の「2020年3月期 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,860,287	4,774,448
受取手形及び売掛金	4,191,910	3,469,522
電子記録債権	746,323	485,871
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	904,955	768,136
仕掛品	44,673	73,977
原材料及び貯蔵品	389,043	392,489
その他	73,436	45,800
貸倒引当金	△5,977	△3,507
流動資産合計	11,704,653	10,506,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,011,526	3,015,595
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,238,338	△2,276,929
建物及び構築物(純額)	773,188	738,666
機械装置及び運搬具	6,569,396	6,569,986
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,021,596	△6,051,208
機械装置及び運搬具(純額)	547,800	518,777
土地	1,071,568	1,071,568
その他	715,115	726,082
減価償却累計額	△544,797	△556,350
その他(純額)	170,318	169,732
有形固定資産合計	2,562,875	2,498,744
無形固定資産	36,355	33,526
投資その他の資産		
その他	575,440	555,084
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	575,340	554,984
固定資産合計	3,174,571	3,087,254
資産合計	14,879,224	13,593,993
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,255,207	2,421,264
電子記録債務	110,081	94,384
短期借入金	253,337	332,243
未払法人税等	327,590	49,423
引当金	100,576	93,677
その他	514,513	293,508
流動負債合計	4,561,307	3,284,502
固定負債		
退職給付に係る負債	689,343	723,658
役員退職慰労引当金	42,682	48,433
再評価に係る繰延税金負債	202,780	202,780
資産除去債務	26,873	26,967
その他	89,885	90,400
固定負債合計	1,051,565	1,092,239
負債合計	5,612,872	4,376,741

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	6,400,333	6,406,386
自己株式	△2,543	△2,543
株主資本合計	8,388,330	8,394,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,150	56,291
土地再評価差額金	459,467	459,467
為替換算調整勘定	△30,966	△47,042
その他の包括利益累計額合計	493,651	468,716
非支配株主持分	384,369	354,153
純資産合計	9,266,351	9,217,252
負債純資産合計	14,879,224	13,593,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,787,296	5,271,775
売上原価	4,806,450	4,297,362
売上総利益	980,846	974,412
販売費及び一般管理費		
運搬費	253,688	245,692
賞与引当金繰入額	30,132	29,481
役員賞与引当金繰入額	8,662	8,950
退職給付費用	9,282	9,410
役員退職慰労引当金繰入額	5,818	5,750
貸倒引当金繰入額	△887	△972
その他	613,212	575,893
販売費及び一般管理費合計	919,908	874,206
営業利益	60,937	100,205
営業外収益		
受取利息	140	3,849
受取配当金	18,295	1,599
その他	4,273	6,140
営業外収益合計	22,709	11,590
営業外費用		
支払利息	3,688	3,060
売上割引	6,705	5,079
為替差損	15,662	21,963
その他	4,237	2,707
営業外費用合計	30,294	32,810
経常利益	53,353	78,985
税金等調整前四半期純利益	53,353	78,985
法人税等	17,308	34,427
四半期純利益	36,044	44,557
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,463	△16,441
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,581	60,999

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	36,044	44,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,349	△8,859
為替換算調整勘定	△36,379	△29,548
その他の包括利益合計	△34,029	△38,407
四半期包括利益	2,015	6,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,377	36,064
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,362	△29,913

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。